

平成19年度県土整備部施策推進方針

県民の生活に必要な社会資本を適正に管理し、必要な整備を行うことにより
「県民から信頼される県土づくり」を目指します。

主要課題

1 災害に強い県土づくりの実現

- 地震・津波対策
～高い確率で発生が予想される「宮城県沖地震」への対応を進めます。～
- 洪水・土砂災害対策
～災害の未然防止を図るため「ハード」、「ソフト」両面から対策を進めます。～

2 産業の振興を支援する交通ネットワークの構築

～ものづくり産業、農林水産業、観光産業など県内の各産業を支える基盤となる交通ネットワークの構築を進めます。～

3 県北・沿岸振興

～圏域の産業振興を支援する事業や住民の安全・安心を確保する事業に取り組めます。～

4 戦略的な維持管理

- アセットマネジメントの実践による計画的・効率的な維持管理
～大量施設更新時期の到来に備え、計画的・効率的な維持管理を進めます。～
- 地域住民の参画協働による維持管理
～住民生活に身近な仕事を住民との協働により進めます。～

5 快適な生活環境と都市基盤の整備

- 人口減少、高齢社会に対応した「まちづくり」の推進
～速いスピードで進む本県の人口減少、高齢化に対応するため、コンパクトでユニバーサルデザインに配慮した「まちづくり」を進めます。～
- 汚水処理人口普及率の向上に向けた取組みの推進
～全国と比較し、低い状況にある「汚水処理人口普及率」の向上に向けて取り組めます。～

6 建設業における構造改革の推進

～「建設業対策中期戦略プラン」に基づき、建設業の構造改革を進めます。～